

(記入例) 様式第1号(第6条関係)

申請年月日

令和7年4月1日

茨城町教育委員会教育長 宛

申請日は4月1日と記入

保護者  
申請者

住所 茨城町〇〇〇

氏名 茨城太郎

連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

茨城町就学援助認定申請書兼世帯票

就学援助費を受けたいので、茨城町就学援助事務取扱要綱第6条第1項の規定により、下記のとおり申請いたします。

記

年齢は  
R7.4.1現在  
で記入

生計を一に  
する家族全員  
を記入

養育費のみ  
記入。  
金額は、直  
近で受給し  
た1ヶ月分  
の額を12倍  
した金額、  
もしくは  
直近で受給  
予定の1ヶ  
月分の額を  
12倍した金  
額。ない場  
合には、0を  
記入。

家族の 状況	氏名	続柄	年齢	生年月日	同居の別	職業(勤務先) 学校名・新学年	
	茨城太郎	父	40	S59.11.13	同	会社員	
	茨城花子	母	39	S60.5.26	同	会社員	
	茨城一郎	長男	14	H22.7.21	同	〇〇中 3年	
	茨城二郎	次男	11	H25.9.10	同	〇〇小 6年	
	茨城和男	祖父	71	S28.6.28	同	無職	
世帯全員							
家計内容 全員分	総収入額(賞与・諸手当含む。)			年額(税込)	円	住宅の 形態	持ち家 自・親・その他
	自営所得(商業・農業等)			年額(税込)	円		借家 名称( ) 家賃( /月) ※管理を含む。 その他( )
	年金( )			年額(税込)	円		
	児童手当			年額	円		
	養育費			年額	円		
	その他(児童扶養手当)			年額	円		
	合計			年額	円		
認定申請の事由 (家庭状況等)		裏面の記入例を参考に詳細に記入して下さい					
教育委員会 使用欄		生活保護該当・受給の有無について□にレ点を記入					

新学年で  
記入

家計内容(養  
育費を除く)  
と教育委員  
会使用欄は  
記入しないで  
ください

## 認定申請の事由（記入例）

- ・両親とも働いているが、子どもの人数が多く家計が苦しいため、就学援助費を受給したい。
- ・両親がいないため、祖父母が子供の面倒を見ている。祖父母の年金収入だけでは、生活費を支出するのが精一杯で、学校費まで支払うことが困難であるため、就学援助費を受給したい。
- ・令和6年10月に離婚し、主に生計を維持していた父親と別に生活することとなった。母親は、離婚後に働くようになったが、子どもの下校時間までしか働けないため、収入がなかなか安定しない。養育費や児童扶養手当を受給しているが、生活が苦しいため、就学援助費を受給したい。
- ・父親が病気になり、働くことができなくなった。母親の収入だけでは、生活が苦しく、医療費の負担も大きいため、就学援助費を受給したい。
- ・父親・母親の勤務先が休業となり、収入が減少した。そのため、家計が急変し、生活が苦しく、学校費用の支払いが困難で就学援助を受給したい。
- ・元々、生活に余裕がない中、どうにかやってきたが、収入が以前よりも減少し、生活がより苦しくなった。就学援助費を受給して、生活を立て直したいため。